

国際交流センター事業概要

松本 勉
(副センター長)

国際交流センター概要

1. 設立経緯
 - 平成21年4月
全国国立高専の共同利用施設として留学生交流促進センターを沖縄高専に併設。
 - 平成26年4月
国際事業強化のため「国際交流センター」と改称し機構本部に移管。

2. 事業概要
 - 留学生交流の促進支援、各高専が行う学生支援のサポート等、様々な留学・留学生支援事業を展開

≪国際交流センターの所掌事務≫

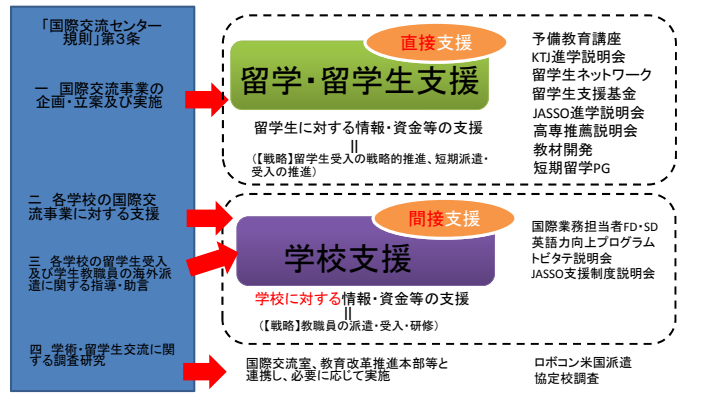
独立行政法人国立高等専門学校機構国際交流センター規則

第3条 センターは、次の各号に掲げる業務を行う。

- 一 機構の国際交流事業に係る企画・立案及び実施に関すること。
- 二 各学校が実施する国際交流事業の支援に関すること。
- 三 各学校における外国人留学生の受け入れ及び教育並びに海外への学生及び教職員の派遣に関し、専門的及び技術的な指導及び助言を行うこと。
- 四 機構と海外教育機関等との学術交流及び留学生交流に係る調査研究に関すること。
- 五 その他、センターの目的を達成するために必要な業務に関すること。

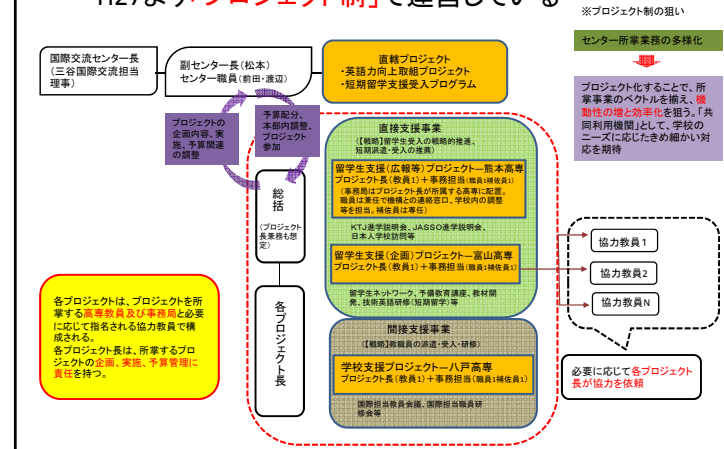
国際交流センター事業概要

主なミッション = 留学生派遣・受入支援事業



国際交流センターの運営

H27より「プロジェクト制」で運営している



国際交流センター事業概要(平成28年度)[2]

3. 高専編入学前予備教育講座(継続)

国費留学生を対象とする高専編入学前の基礎専門に関する技術講座。
会場: 東京高専・JASSO日本語教育センター(3月)

(3) 学校支援プロジェクト

1. 国際交流室・国際交流センター長会議(継続)

高専機構「国際化戦略」の(1)「留学生受入の戦略的推進」「短期派遣・受入の推進」
(2)「教職員の派遣・受入・研修」(3)戦略的・機構重点事業の各事項について、各高専
の国際交流担当組織の長の共通理解の促進及び実践を目的として実施する。

2. 国際関係教職員研修スキルアップワークショップ(継続)

国際関係を担当するための専門性と業務知識を育成する教職員研修プログラム。

3. トビタテJAPAN説明会(スキルアップワークショップに組み入れて継続)

文部科学省が実施する官民協働海外留学支援制度(トビタテJAPAN)に関する説明会を開催

4. JASSO支援制度説明会(スキルアップワークショップに組み入れて継続)

日本学生支援機構(JASSO)の担当者を招聘しJASSOの海外留学支援制度申請に関する説明会
および申請書作成のためのワークショップを開催。

国際交流センター事業概要(平成28年度)[3]

(4) 直轄プロジェクト

1. 短期留学受入支援(継続)

交流協定※に基づき、各高専が実施する「短期留学受入プログラム」に対し、経費支
援を行う。

2. 留学生支援基金(継続)

外国人留学生の学生生活の支援、外国人留学生を支援する教職員の経済的支援
及び学校が取り組む留学生交流の一層の促進を図ることを目的とし、平成26年12
月より運用開始。

3. 英語力向上プログラム(新規募集中止)

各高専における学生や教職員を対象とした英語力向上に関する取組に対し、経費
支援を行う。特に優れた取組はモデル事業として全国高専へ展開する。